

在宅医療支援システム研究会次第

日時 令和7年4月22日（火）

18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 委員の自己紹介

4 報告、情報提供

① 健康医療課より

② 高齢者支援課より

③ 全世代型アウトリーチ事業について

④ 岡山県訪問看護推進事業 出前講座について(訪問看護)

⑤ 第27回新見医師会・川崎医科大学附属病院 がん診療地域連携懇談会の案内(新見医師会)

⑥ 令和6年度 新見地域医療ネットワークの活動報告(ネットワーク)

⑦ 令和6年度 在宅医療・介護の連携事業等の活動報告(まんさく)

5 協議事項

1) 情報連携ツールについて

2) 認知症ケアパスの進捗状況について

次回開催日

令和 7年 5月 27日（火）

2025 年 4 月

新見医師会 会員
医療、介護、福祉関係者の皆様へ

新見医師会 会長 吉田 徹

第 27 回 新見医師会・川崎医科大学附属病院 がん診療地域連携懇談会のご案内

平素より、病診連携推進にご尽力いただきありがとうございます。
さて、このたび川崎医科大学附属病院とのがん診療地域連携懇談会を下記の通り開催いたしますのでご案内申し上げます。

今回のテーマは「放射線治療」を予定しております。会員並びに看護師、薬剤師、MSW、医療従事者等、多職種の皆様の多数のご参加を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

日 時 2025 年 **5 月 28 日**（水） 18:30～20:00

場 所 新見医師会 くろかみ 研修室

新見市高尾 2306-5 ☎0867-72-0309

<座長> 川崎医科大学附属病院 院長補佐

がんセンター長／消化器外科部長 上野 富雄 先生

<講演>

「切らずに治すがんの放射線治療」

川崎医科大学附属病院 放射線治療科部長 勝井 邦彰 先生

<報告>

「当院と新見地域の連携実績」

川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター

※ 日医認定生涯教育講座 1.0 単位 CC:9 に認定させております。

※ 軽食をご用意させていただいております。

※ 参加お申し込みは 5 月 21 日（水）までをお願いします。（添文不要）

返信先：新見医師会 FAX 0867-71-0309

第 27 回 新見医師会・川崎医科大学附属病院 がん診療地域連携懇談会

＜2025 年 5 月 28 日(水) 18:30～20:00 新見医師会くろかみ研修室＞

所属先 _____

	ご氏名	職種
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※本名簿は懇談会出席者の確認にのみ利用させていただきます。

添え文は不要です。ㄨ切 5/21(水)

令和6年度 新見地域医療ネットワーク活動報告

1 会議の開催

(1) 新見地域医療ネットワーク

開催日	場所	内容	人数
令和6年6月3日(月) 15:00～	市役所南庁舎 3階 大会議室	1) 令和5年度活動報告 2) 令和5年度収入支出決算 3) 令和6年度活動計画 4) 令和6年度収入支出予算 5) 令和6年度役員 6) 在宅医療・介護連携推進事業体制図	23
令和6年10月7日(月) 14:30～	市役所南庁舎 3階 大会議室	1) 市民研修会について 2) 笑顔をつなぐについて 3) 出前講座について 4) 在宅医療・介護連携支援センターまんさくから	21
令和7年3月12日(水) 14:00～	市役所南庁舎 3階 大会議室	1) 令和6年度活動報告 2) 令和7年度活動計画(案) 3) 在宅医療・介護連携支援センターまんさくから	

(2) 役員会

開催日	場所	内容	人数
令和6年5月1日(水) 15:00～17:00	市役所南庁舎 会議室 1A	1) 令和6年度活動体制 2) 令和6年度活動方針・計画(案) 3) 第1回新見地域医療ネットワーク 4) 新見市在宅医療・介護連携推進事業	6
令和6年8月26日(月) 15:30～17:00	市役所南庁舎 会議室 1B	1) 第2回新見地域医療ネットワーク 2) 市民研修会について 3) 笑顔をつなぐについて 4) 出前講座について 5) AD市内統一様式の作成について	5
令和7年2月25日(火) 14:30～17:00	市役所南庁舎 ランチルーム	1) 第3回新見地域医療ネットワーク 2) 企画委員会 3) 新見市在宅医療・介護連携推進事業 4) ACP普及啓発活動	5

令和6年度 新見地域医療ネットワーク活動報告

(3) 企画委員会

開催日	場所	内容	人数
令和6年10月7日(月) 15:00~16:00	市役所南庁舎 3階 大会議室	「AD」各医療機関の現状確認 市内統一様式の作成について検討	15
令和7年3月12日(水)	市役所南庁舎 3階 大会議室	「人生の最終段階における医療・ケアに関する情報」 作成について検討	

(4) 在宅看取りを考える会

開催日	場所	内容	人数
令和6年7月25日(木) 19:00~20:30	新見医師会	施設看取りについて 参加者：医師、看護師、消防署職員他	4

*人数については、ネットワーク役員の参加者数

2 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

(1) 地域特性に応じた在宅医療などのニーズや課題の抽出

(2) ネットワーク会議において、対応策の検討

3 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築の推進

(1) 新見地域医療ネットワーク参加団体による介護従事者への出前講座

目的：新見地域医療ネットワークによる介護・福祉施設への出前講座を通じて、介護等職員の専門的な知識及び技術の向上を図る。

講座回数：9回

(2) 医療・介護れんらく帳の普及啓発

4 住民への普及啓発

(1) 地元新聞に地域医療・看護・介護等に関する記事の掲載

目的：新見地域で医療・看護・介護の現場で活躍されている方々の現場の様子や地域住民へのメッセージを発信することにより、地域住民の医療・介護への理解や関心を高め、在宅介護を推進する。

今年度のテーマ：笑顔をつなぐ フレイル予防～私たちの取り組み紹介～

寄稿者：8名

(2) 市民研修会の開催

目的：人生会議 ACP について知り、考えるきっかけ作りをする。

日時：令和6年11月22日（金）14時～15時40分

場所：まなび広場にいみ 小ホール

内容：落語で笑って学ぶ人生会議

講師：行政書士・社会人落語家 生島清身氏

参加者：約150名

(3) 新見地域医療ネットワーク参加団体による地域住民への出前講座

目的：新見地域医療ネットワークによる一般市民への出前講座を通じて、地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する。

講座回数：1回

(4) あいうべ体操の普及

目的：むし歯やインフルエンザの予防

歯周病予防や免疫力の向上

誤嚥性肺炎や口腔内乾燥の予防

実績：おでかけ健康教室

(5) もしバナゲーム体験会

目的：ゲームをとおして、人生の最期にどうありたいかを考えることができる。

講座回数：4回

(6) ネットワーク通信の発行

目的：新見地域医療ネットワークの活動を広く市民に知ってもらい、医療・介護への理解や関心を高める。

発行回数：2回

令和7年度新見地域医療ネットワーク活動計画（案）

1 会議の開催

（1）役員会

（2）企画委員会

（3）ネットワーク（実務者会議）

2 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

（1）地域特性に応じた在宅医療などのニーズや課題の抽出

（2）ネットワーク会議において、対応策の検討

3 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築の推進

（1）介護従事者への出前講座

（2）医療・介護れんらく帳の普及啓発

（3）「人生の最終段階における医療・ケアに関する情報」市内統一様式の作成

4 住民への普及啓発

（1）地元新聞に地域医療・看護・介護等に関する記事の掲載 「笑顔をつなぐ」

（2）市民研修会 * ACPに関する講演会の開催

（3）出前講座

（4）あいうべ体操の普及

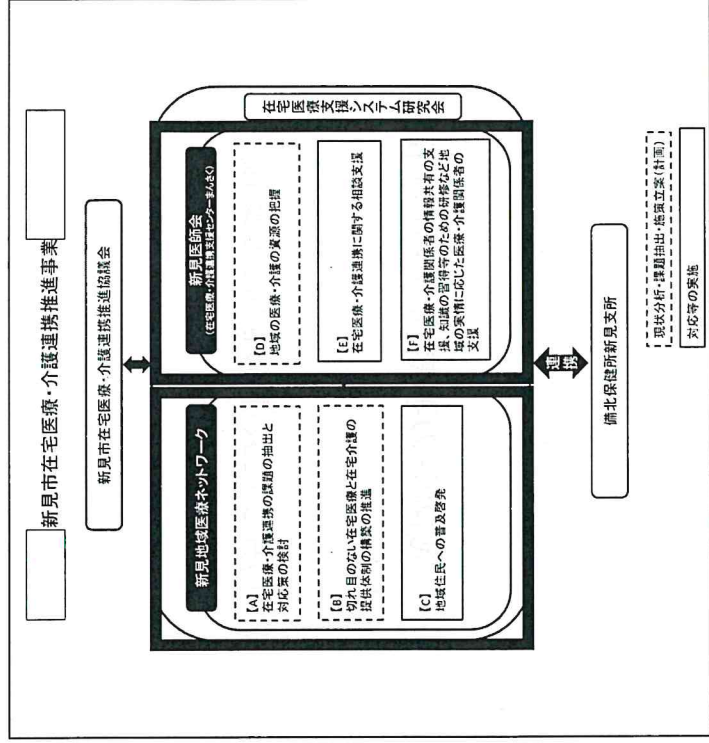
（5）新見で～れ～ええ体操の普及

（6）広報誌「ネットワーク通信」の発行

5 その他

令和6年度 在宅医療・介護連携等の 活動報告

令和7年4月22日
新見地域在宅医療支援システム研究会



①「在宅医療連携ガイド」システムのフォローアップ

在宅医療連携ガイド：
市内の医療・介護・福祉関係約120事業所の情報が掲載

令和2年度にシステム化
変更等あれば、各事業所が自分でその都度修正・更新できる
毎年4月に修正・更新の案内状を送付
問い合わせに対応
新規事業者・閉鎖事業所の対応
希望あればまもなくにて修正・更新



在宅医療連携ガイドは、
新見地域在宅医療支援システム研究会HP内に掲載

【D】地域の医療・介護の資源の把握

②新見地域事業所料金・加算一覧作成

102の事業に対してアンケートを行い、一覧表を更新・修正しホームページにて公開。希望する事業所に配布。



令和6月1日現在の情報に更新し、公開・配布した。

[illegible]

④Excelを利用した新見版情報共有書を作成

新見地域在宅医療支援システムのHP

★お知らせ欄よりダウンロード

病院、居宅、施設等にはメールにてデータを送信

③「新見地域年間会議等一覧」の作成

会議や行事の日程が重ならないようにするために、市内の関係機関に年間予定を確認し、一覧表を作成し配布。

[illegible]

※年2回(6月、10月)に発行

【E】在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ①医療・介護関係の事業所からの相談の
受付・対応
- ②Webを利用した会議の開催を支援

【F】

医療・介護関係者の情報共有の支援、
知識の習得等のための研修など
地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援

①人材育成研修会・多職種連携会議の開催



令和6年度の開催

第1回（6/20） 多職種連携会議



第2回（8/28）「ACPの意志決定支援」

講演・ロールプレイ

第3回（1/16）「難病について」 中止

新見市在宅医療・介護連携推進事業以外の活動

認知症地域連携推進員の活動

岡山県より新見医師会が受託

- ・岡山県地域医療介護総合確保基金事業
(認知症ケアに係る医療連携体制整備事業分)

新見市より新見医師会が受託

- ・新見市認知症地域支援事業

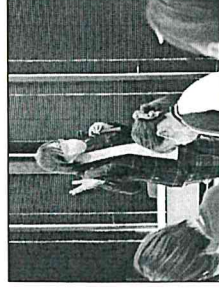
①認知症の研修会

9/7 認知症市民研修会（開催協力）
映画「オレンジ・ランプ」上映会

2/10 医療・介護従事者対象

講演「ユマニチュードについて」

共催：高梁・新見地域認知症疾患医療センター・地域連携会議



②認知症ケアパス(リーフレット)を改正中

③地域包括支援センター主催の
「本人座談会」「認知症相談会」に協力

④おれんじカフェへ参加・協力

⑤認知症サポーター講座、ステップアップ
講座、ギャラバンメイト連絡会、オレンジの会等
への参加、協力



⑥新しい認知症観をテーマにした
認知症の行政放送制作の協力

令和 7 年度研修会開催計画

◆多職種連携・人材育成研修会

- ①多職種連携会議 (5/20)
- ②ACPについて (7/18)
- ③未定 (12月)

◆認知症研修会

認知症「希望大使」を招いて

- ①医療・介護従事者対象 (9/5)
- ②一般市民対象(包括支援センター主催) (9/6)

◆ACP研修会 (ネットワーク主催) (11月)

◆他の団体の活動に参加・協力

◆認知症地域連携推進員の活動

他の団体の活動に参加・協働

①新見地域医療ネットワーク

- ・市民研修開催(11/22)準備・運営
- ・企画委員会メンバー

②健康づくり連絡会「高齢者部会」

- ・部会参加・協力(7/9、10/18、2/14)

③PIONEプロジェクト、新見公立大学との連携

- ・研修会等の情報共有・情報発信

④「在宅看取りを考える会」運営

- ・7/25に開催

令和7年4月吉日

医療・介護関係事業所等 管理者様

(新見市在宅医療・介護連携支援センター受託団体)

一般社団法人新見医師会 会長 吉田 徹

(公印省略)

令和7年度第1回多職種連携・人材育成研修会の開催のご案内

日頃より新見市在宅医療・介護連携支援センターの活動にご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年6月に開催いたしました「ワールドカフェ形式の多職種連携会議」について、「普段話すことがない職種の人と話ができて良かった」「新人の方の顔と名前を知ることができた」「何より楽しかった」などの感想と共に、「一年に一回はこのような多職種連携会議を開催してほしい」という多くの方のご意見をいただきました。つきましては、今年度第1回多職種連携・人材育成研修会も「ワールドカフェ形式の多職種連携会議」として開催することになりましたのでご案内をさせていただきます。

今回は新見市がかかえる課題をテーマとして前向きに話し合うことを目的に、かつ、他の職種を理解し「顔の見える関係づくり」が深まることを願って開催いたします。各事業所の新人の方のご参加も大歓迎です。大変お忙しいと存じますが、貴所属の職員の研修会へのご出席についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研修会は岡山県介護支援専門員協会新見支部の皆様にご共催いただいております。

記

- 1 研修名：令和7年度 第1回多職種連携・人材育成研修会
- 2 日時：令和7年5月20日（火） 18：30～20：30
- 3 場所：新見市地域福祉センター 多目的ルーム
- 4 内容：多職種連携会議（ワールドカフェ形式）
- 5 テーマ：1）災害時、それぞれの立場（職種）でどう動けばよいか。

他の職種に期待する役割は？

- 2）新見市で「医療・介護・福祉職として働きたい」と思ってもらうにはどうしたらよいか。

6 対 象：医療・介護・福祉関係者

様々な職種の方との意見交換ができるよう、多くの職種の方のご参加をお待ちしています。お誘いあわせの上、ご参加ください。

7 申し込み方法等：

申し込み用紙にご記入の上、**FAXにて**お申し込みください。

グループ分けの都合上、経験年数の記入もお願いいたします。

申し込み締切：令和7年5月8日(木)まで

9 そ の 他

- ・当日体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- ・グループ分けの都合上、都合で欠席される方は早めにご連絡をください。

新見市在宅医療・介護連携支援センター まんさく

電 話：0867-88-8270

FAX：0867-71-0309

※一人につき1枚の申し込み用紙で申し込みをお願いします。

FAX 71-0309

新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく 宛

令和7年度 第1回多職種連携・人材育成研修会
参加申込書

参加者名	
職種名 (役職名ではありません)	
上記職種の 経験年数	()年目
事業所名	
連絡先	

連絡事項等があればご記入ください

締め切りは5月8日(木)です

令和7年4月吉日

各機関所属長様

新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

「在宅医療連携ガイド」更新について

謹啓、清明の候。皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から新見市在宅医療・介護連携支援センターの活動にご理解とご協力を頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、Web版の「在宅医療連携ガイド」につきましてご案内申し上げます。例年お願い申し上げますように、新年度となりましたので、連携ガイドの内容に変更事項等がありましたらご更新の方よろしくお願い致します。なお、今後も年間を通じて変更事項が生じた時に、その都度更新いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、ご入力の際は、以前お送りしております「在宅医療連携ガイド 掲載施設ファイル更新マニュアル」をご参照ください。各事業所専用のパスワード、入力の仕方が分からないなど、ご不明な点がありましたら、まんさくまでお問い合わせください。ご入力につきましては、まんさくの方にご依頼いただきましたら、入力をさせていただきますのでご遠慮なくご連絡ください。また、お近くに新規に立ち上げた事業所、閉鎖された事業所等がありましたら更新いたしますので、ご連絡いただけますと幸いにございます。

敬白

新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

TEL : 88-8270

FAX : 71-0309

Email: mansaku@kurokami.jp

担当 難 波

令和7年4月吉日

各機関所属長様

新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

「新見版情報共有書」のExcel版について

謹啓、穀雨の候。皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から新見市在宅医療・介護連携支援センターの活動にご理解とご協力を頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、「新見版情報共有書」の改正につきましては、みなさまから多くのご意見やご指導をいただきありがとうございました。ご意見をできるだけ反映した形で作成し、少しでも簡単に選択や記載ができるようご指導を元に修正を繰り返してきましたが、ここで一旦区切りをつけたいと思います。最新のExcel版の情報共有書は容易に入力できる書式になっていますので、一度使用してみてくださいますと幸いにございます。

最新のExcel版の新見版情報共有書は下記からダウンロードをしてご使用ください。なお、これまでのケアキャビネットからの新見版情報共有書の利用を妨げるものではありませんので続けてご使用ください。

敬白

《ダウンロードの仕方》

新見地域在宅医療システム研究会 HP の「お知らせ」欄より

または、URL:https://mansaku.niimi-ishikai.jp/info_detail/index/198.html

※ご意見、ご要望は下記までご連絡ください。

新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

TEL : 88-8270

FAX : 71-0309

Email: mansaku@kurokami.jp

担当 難 波

ICTを活用した情報連携について

1。 Q1.働いている場所は

1 つだけマークしてください。

- ☐ 病院・診療所
- ☐ 歯科医院
- ☐ 居宅介護支援事業所
- ☐ 高齢者施設・事業所
- ☐ 障害者施設・事業所
- ☐ 行政
- ☐ その他:

2。 Q2.職種を教えてください

1 つだけマークしてください。

- ☐ 医師
- ☐ 歯科医師
- ☐ 薬剤師
- ☐ 保健師
- ☐ 看護師
- ☐ 事務職員
- ☐ 介護支援専門員
- ☐ 相談員・MSW
- ☐ リハ職
- ☐ 介護職
- ☐ 管理栄養士・栄養士
- ☐ 消防関係
- ☐ その他:

3。 Q3.経験年数は？

1 つだけマークしてください。

- ☐ 5年未満
- ☐ 5年以上
- ☐ 10年以上
- ☐ 20年以上
- ☐ 30年以上
- ☐ 40年以上

4。 Q4.他の機関に情報提供する場合の方法は？
(複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 持参
- ☐ FAX
- ☐ メール
- ☐ 郵送
- ☐ ケアキャビネット
- ☐ その他連携ツール
- ☐ その他:

5。 Q5.他機関への平時の連絡手段は？
(複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 持参
- ☐ FAX
- ☐ メール
- ☐ 郵送
- ☐ ケアキャビネット
- ☐ その他連携ツール
- ☐ その他:

6。 Q6.他機関への緊急時の連絡手段は？
(複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 電話
- ☐ FAX
- ☐ メール
- ☐ ケアキャビネット
- ☐ その他連携ツール
- ☐ その他:

7。 Q7.連携ツールを使用する場合に気にすることは？
(複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 使いやすさ
- ☐ セキュリティ
- ☐ 料金
- ☐ 利用者数・事業所の多さ
- ☐ その他:

8。 Q8.今後の情報連携についての希望
(複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 事務作業の負担軽減・効率UP
- ☐ 使用するツールを統一したい
- ☐ 連絡の行き違い軽減
- ☐ 急がない情報の交換
- ☐ コストの軽減
- ☐ ハード面（PC、タブレット等）の充実
- ☐ その他:

9。 Q9.ケアキャビネットの使用状況

1 つだけマークしてください。

- ☐ 普段から使用している 質問 12 にスキップします
- ☐ 使用したことはあるがあまり使用していない 質問 10 にスキップします
- ☐ 使用したことはない 質問 11 にスキップします
- ☐ これから使用する予定 質問 12 にスキップします
- ☐ その他:

使用したことがあるがあまり使用しない理由は何ですか？

10。

質問 12 にスキップします

使用したことがない理由は何ですか？

11。

質問 12 にスキップします

Q10.使ってみたい連携ツールがあればご記入ください。また、その他ご意見があればお聞かせください。

12。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

認知症に関する「心配」「悩み」 相談してみませんか？

要予約

認知症地域支援推進員が相談にのります。ご本人、ご家族、身近な方のことなど認知症に関する気になることをご相談ください。

参加
無料

参加者の声

物忘れに困っていたけど、病院を紹介してもらえて安心したわ。



どこに相談すればいいか分からなかったけど、話を聞いてもらえて楽になった。

認知症相談会

令和7年5月27日(火)

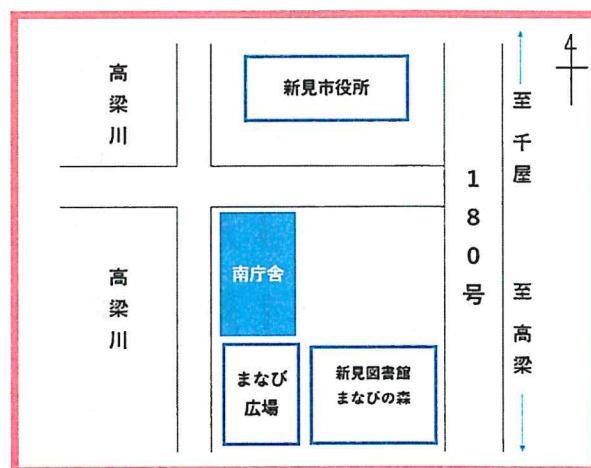
7月15日(火)

9月17日(水)

11月17日(月)

令和8年1月22日(木)

場所:新見市役所南庁舎



住所:新見市新見310-3

いずれも午前10:00~12:00

申し込み先

☎ 0867-72-6209 新見市役所 高齢者支援課

主催:  新見市 高齢者支援課 地域包括支援センター



本人座談会

要申込み

参加
無料



家族に認知症じゃない?と言われ、
どうしたらよいか分からない。



最近物忘れが多く、外出するのが億劫になった。

－ 対象者 －

- ・認知症の方ご本人
- ・認知症の方を介護するご家族の方

↓↓↓お申し込みは↓↓↓

☎ 新見市役所 高齢者支援課 (0867-72-6209) まで

開催日時 (13:30～15:30)

令和7年5月27日 (火)

7月15日 (火)

9月17日 (水)

11月17日 (月)

令和8年1月22日 (木)

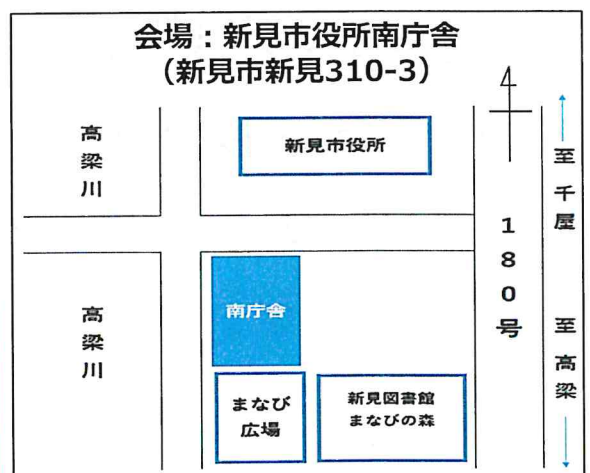
3月6日 (金)

参加者同士で
悩みを話せて
心が軽くなった。



人と会って、
しゃべって、笑って、
ふわっと心を
ゆるめること
大切。

会場：新見市役所南庁舎
(新見市新見310-3)



座談会とは・・・

- ①当事者同士の交流の場になります
- ②ご家族の方も参加OK！
ご家族同士の情報交換ができます
- ③専門家も参加するので安心です



令和7年度新見市社会福祉協議会の事業について



新見市社会福祉協議会

社会福祉協議会の役割

社会福祉協議会は、法律によって「地域の社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織」と定められ、全国の市町村に設置されています。そして、それぞれの市町村で、地域住民、ボランティアや福祉関係者・団体、行政機関等の参加・協力のもと、「福祉のまちづくり」を目指したさまざまな活動を行っています。

基本理念

にこにこ いきいき みんなでつくろう やさしいまち
～地域共生社会の実現に向けて～

基本目標

- 1 福祉の心を育てよう
- 2 とともに支えあおう
- 3 ふだんの暮らしを支えよう

基本方針

新見市社会福祉協議会は、令和7年度に設立20周年を迎えます。これまでの間には、急速に進む少子高齢化や人口減少問題、新型コロナウイルス感染症の流行などによる生活困窮者の増加、人と人とのつながりの希薄化など、地域福祉を取り巻く環境等も大きく変化してまいりました。また、西日本豪雨災害や令和元年9月豪雨災害をはじめ、全国各地において自然災害が発生し、被災者等の支援に緊急且つ適切に対応することも求められています。

こうした中、本会では、すべての市民が地域の一員としてのつながりを持ち、住み慣れた地域でともに支え合うことにより、安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指して、令和6年度から令和11年度までを計画期間とした第4次新見市地域福祉活動計画を策定し、地域福祉を推進してまいりました。

令和7年度は、本計画の基本理念の達成に向け、引き続き3つの基本目標に基づき各種事業を推進してまいります。

まず、基本目標1「福祉の心を育てよう」では、設立20周年記念の福祉大会を開催し地域での活動発表や記念講演などを行います。また、各種SNSや会報などの広報手段を積極的に活用し、福祉意識の啓発と本会の活動について幅広い年代への周知に努めてまいります。

更に、地域福祉の貴重な財源である会員会費の使途についてのPRを強化し、加入促進を図ってまいります。

福祉教育の推進では、ちょボラや夏のボランティア体験などにより、地域でのボランティア体験の機会を提供し、小学生から高校生までの福祉意識の醸成を図ってまいります。

災害ボランティアの推進では、全国各地で発生した災害に対し、被災市町村への職員派遣等、可能な支援を行うとともに、本市での発災を想定しての災害ボランティアセンターの設置訓練や、個人・団体の災害ボランティアの養成を推進してまいります。

また、各地域のニーズに即した各種ボランティアや支え合い活動の講座を開催し、福祉意識の醸成に努めてまいります。

今年度は、新たに福祉委員等を対象に地域福祉活動推進セミナーを実施し、支え合い活動の必要性などについての講座を行い、ボランティア・地域活動への活動に繋げてまいります。

次に、基本目標2「ともに支えあおう」では、“ストップ孤立”訪問事業として、ひとり暮らし高齢者訪問などの各種訪問事業による見守り活動の充実を図るとともに、ふれあいサロンなどの居場所や集いの場の新規立ち上げ応援事業を実施するなど、地区社協や民生委員等と連携し、より一層、身近な地域での孤立防止を推進します。

また、福祉連絡会や小地域ケア会議等の開催などを通じて、地域に定着してきた福祉委員の活動支援や、民生委員児童委員をはじめ地域内の福祉関係団体やサービス事業者との連携強化を図るとともに、地域住民と生活支援コーディネーターなどの専門職が一緒になって必要な生活支援サービス等の創出や地域福祉活動の好事例を紹介するなどの支援を行い、地域支え合い活動の推進に努めてまいります。

さらに、地域活動の担い手育成の研修会を新たに各地区単位で実施するなど、地区社協の支え合い活動の支援を行うとともに、既存組織との連携強化を図り地域運営組織の設立支援や地区社協の基盤強化に努め、地域共生社会の実現を目指してまいります。

次に、基本目標3「ふだんの暮らしを支えよう」では、新見市生活相談支援センターを中心に相談窓口の周知に努め、生活困窮・ひきこもりなどあらゆる生活上の相談に対応するとともに、関係機関と連携して解決に向けきめ細やかな支援を行ってまいります。

権利擁護の推進では、新見市成年後見相談センターを中心に、判断能力が不十分な高齢者や障がいのある人などの権利と財産が守られ、安心して地域生活を送ることができるよう相談支援の充実を図るとともに、生活困窮者自立支援ネットワーク会議を実施し専門職や関係機関と連携し権利擁護の推進に努めてまいります。また、成年後見制度等の普及啓発や利用促進、後見人支援などを行う「中核機関」として、権利擁護の充実や市民後見人の育成に努めるとともに、法人後見業務を適正に行い、判断能力が不十分な方の日常生活

を支援してまいります。

3つの基本目標に加え、介護サービス事業では、どの事業所においても、利用者が減少しており相変わらず大変厳しい状況であります。市内全域を対象とする介護事業所としての役割の重要性を認識し、質の高いサービスの提供を行いながら、利用者の確保や経費の見直しに努めるとともに、経営分析を行いながら事業形態についても検討してまいります。

法人運営では、第一次総合経営計画に基づき、組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の確保、財務規律の強化、コンプライアンスの徹底を図るとともに、行政とのパートナーシップの強化により財政安定と住民サービスの向上に努めてまいります。また、職員が働きやすい環境整備や処遇改善にもいっそう取り組むとともに、職員の専門性や資質の向上、有益な人材の確保に努めてまいります。

■ 地域福祉推進事業

1 福祉の心を育てよう ～一人ひとりの福祉の心が育つまち～

- (1) 福祉意識の啓発
- (2) 福祉教育の推進
- (3) ボランティア活動の推進

- ① 福祉大会記念講演ほか（設立 20 周年記念大会）
- ② 福祉情報発信 社協だより発行年 6 回（8 ページ）、Instagram、Facebook による広報ほか
- ③ 社協会員の加入促進 普通会员・特別会員・賛助会員の募集、社協会費の P R 強化
- ④ 共同募金運動（赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動）
- ⑤ 小学生向け福祉教育（ちょボラ）
- ⑥ 夏のボランティア体験
- ⑦ 災害ボランティア推進事業
- ⑧ ボランティア・福祉活動推進事業

2 ともに支えあおう ～一人ひとりがつながり支えあうまち～

- (1) 地域での居場所づくり・交流の場づくりの推進
- (2) 気にしあい支えあう活動の推進
- (3) 支えあいの組織づくりの推進

- ① 集いの場推進事業
- ② 福祉委員設置・活動支援
- ③ “ストップ孤立”訪問事業



- (ひとり暮らし高齢者訪問・友愛訪問・歳末たすけあい訪問)
- ④地域ささえあい推進事業(生活支援コーディネーター事業)
 - ・小地域ケア会議の実施
- ⑤地区社会福祉協議会の支援

3 ふだんの暮らしをささえよう ～一人ひとりが安心して暮らせるまち～

- (1) 相談体制の充実
- (2) 権利擁護の推進
- (3) 日常生活の支援
 - ① 各種相談所の開設(なんでも相談会、心配ごと相談、法律相談)
 - ② 生活困窮者自立支援事業(自立相談支援事業、家計改善支援事業)
 - ・支えあいの地域づくり研修会の実施
 - ・フードドライブ(食料寄付)活動・緊急支援事業(食料等の緊急支援)
 - ・ぴおーらキッチン(地域食堂、交流事業)の実施
 - ③ 法人後見・権利擁護推進事業
 - ・新見市成年後見相談センター(中核機関)の運営
 - ④ 日常生活自立支援事業
 - ・判断能力が不十分な方への福祉サービスの利用援助や金銭管理等の実施
 - ⑤ 生活福祉資金貸付事業
 - ・低所得者世帯等への資金貸付の相談支援、償還指導
 - ・新型コロナウイルス感染症特例貸付償還の相談支援
 - ⑥ 福祉車両・福祉機器等貸出事業
 - ・障がい者等の通院や外出支援を目的とした福祉車両や車いす等の貸出

令和7年度

地域福祉活動 推進セミナー

受講無料

わたしたちが住む新見市は、高齢化や人口の減少が進み、地域や家族だけでお互いを支え合うことが難しくなっています。みんなが安心して暮らせる場所にするためには、地域の課題や福祉に関心を持つことが大切です。

そこで、一人でも多くの方が地域の活動に参加し、みんなで助け合う地域づくりに貢献しながら「やりがい」や「生きがい」を得るためには、何をすればいいのかを考えるセミナーを開催します。きっとわくわくするような新しい発見があります。ぜひご参加ください。

生きがい やりがい 楽しみ

自分発見の 生き方探し

どなたでも受講できます！

日時

令和7年

5月13日(火)

13:30 ▶ 15:30

場所

まなび広場にいみ 小ホール

内容

講演

「楽しい助け合い活動、 地域ボランティアのすすめ」

講師

ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰

大阪教育大学・関西大学・桃山学院大学等非常勤講師

あらさきくにひろ

新崎国広氏

お申し込み／お問い合わせ



社会福祉法人新見市社会福祉協議会

新見市金谷 640-1 新見市地域福祉センター内

TEL.0867-72-7306 FAX. 0867-71-2088

大佐支所 TEL.0867-98-3119

神郷支所 TEL.0867-92-6677

哲多支所 TEL.0867-96-3111

哲西支所 TEL.0867-94-3333



申し込み専用

←こちらの
QRコードから
申し込むことも
できます

新見市
社会福祉協議会
20周年

ありがとうございます



主催

社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

共催

新見市民生委員児童委員協議会